

「安保法案反対」 上市で50人集会

参院での審議が大詰めを迎えている安全保障関連法案を巡り、法案反対を訴える集会が12日、上市町法音寺の町文化研修センターであった。「戦争する国」づくり反対共同行動町実行委員会が主催し、約50人が参加した。あいさつに立った

安保法案の市 廃案求め行進

安全保障関連法案に反対する共同行動が12日、上市町中心部であり、町内外の約50人がプラカードを手に行進した。

「『戦争する国』づくり反対共同行動上市町実行委員会」が実施。町文化研修センターで集会を開き、酒井桂之同町議（社民）が「思想・信条を乗り越えて反対の輪を広

県平和運動センターの山崎彰議長（64）は、県内で法案への反対運動が相次いでいることを挙げ、「立ち上がらないといけない。政府は防衛予算にも圧倒的に予算を使っている。そんな国にして良いのか。他にやらないといけないことがある」と強調した。

同町の高見晃さん（75）は「政府は危険が無いと言うが、現地に行ったら戦争に

げよう」と、確井憲夫同町議（共産）が「戦争で若者が犠牲になるのを防ぎたい」とあいさつ。平和憲法をこわす違憲の「戦争法案」の廃案を求める」とするアピールを採択した。参加者は同センターを出発し、「こわすな平和憲法」などと書かれたプラカードを持って上市駅前などを歩いた。

かり出されるのでは、という不安は当然ある」と話した。集会後、参加者らは「戦争する国、みんなで止めよう」などと声を合わせ、デモ行進した。（竹田和徳）

◆上市でデモ行進

「許すな！戦争法案。法案反対共同行動上市町集会」は12日、同町文化研修センターで開かれ、約60人が安全保障関連法案の廃案を訴えた。富山県平和運動センターなどをつくる「戦争する国」づくり反対共同行動上市町実行委員会が主催した。酒井桂之、確井憲夫同町議が廃案を訴え、山崎彰県平和運動センター議長、滝沢孝子新日本婦人の会県本部委員もあいさつした。周辺でデモ行進も行った。

◆富山では75人

富山県内の有志でつくる女性のレッドアクションとやま実行委員会は12日、富山市のマリエとやま前で安全保障関連法案の可決・成立に反対を訴える街頭行動を行った。赤いシャツなどを身につけた75人が戦争反対などと記したカードを手に廃案を呼び掛けた。

14(月) 射水集会・デモ 18:00 小杉駅南口ドラッグストア跡地

15(火) 富山集会・デモ 18:30 富山駅前 CIC前広場

16(水) 高岡集会・デモ 18:30 高岡駅前 末広町 高岡交通前

・渾身の行動(スタートライン) 19:00 プラット3前

16(水) □ 座り込み行動
17(木) □ 県庁前公園 AM10:00より

状況によっては18(金)の行動も検討

